

大阪府立和泉支援学校

令和5年度 学校教育自己診断票・教職員結果

回収率：134/134（100%）

前年度：145/145（100%）

A：よくあてはまる B：あてはまる C：あまりあてはまらない D：まったくあてはまらない E：わからない（判断できない）

上段：今年度 下段：昨年度 （－）は今年度新設項目のため。

	診断内容	A + B	C + D	E
1	教育活動（指導内容等）について、教職員間で日常的に話し合いがもたれている。	88.1% (89.0%)	11.2% (5.5%)	0.7% (5.5%)
2	教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている。	86.6% (80.0%)	11.2% (12.4%)	2.2% (7.6%)
3	児童・生徒の障がい特性を踏まえた、生徒(生活)指導を行っている。	94.0% (89.0%)	6.0% (6.2%)	0.0% (4.8%)
4	児童・生徒一人ひとりが興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、キャリア教育の視点を取り入れて日々の指導にあたり、適切な進路指導や情報提供を行っている。	83.6% (78.6%)	11.9% (11.7%)	4.5% (9.7%)
5	児童生徒の人権尊重を尊重し、日常の教育活動を行っている。	93.3% (89.0%)	6.0% (4.8%)	0.7% (6.2%)
6	いじめや人権に関わる事象に対して、迅速に対応するための体制が整っている。	85.8% (82.8%)	9.7% (9.7%)	4.5% (7.6%)
7	教育相談体制が整備されており、児童・生徒または保護者は、学級担任以外の教職員にも相談することができる。	73.9% (82.8%)	17.2% (20.7%)	9.0% (12.4%)
8	学校行事が児童・生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っている。	92.5% (84.8%)	5.2% (7.6%)	2.2% (7.6%)
9	教育活動に必要な情報について、児童・生徒・保護者や地域（事業所等も含む）への周知に努めている。	82.1% (77.9%)	11.9% (11.7%)	6.0% (10.3%)
10	ICTに関する知識・技能が向上し、ICT機器やシステムを効果的に活用している。	79.1% (72.4%)	18.7% (20.7%)	2.2% (6.9%)
11	「個別の教育支援計画」に必要な支援について明記し、保護者とも十分に共有できている。	93.3% (87.6%)	6.7% (5.5%)	0.0% (6.9%)
12	学校は、医療、福祉、地域、その他の関係機関と連携して、児童・生徒の支援を進めている。	87.3% (77.2%)	9.0% (14.5%)	3.7% (8.3%)
13	校内研修は、計画的に実施され、教育実践に役立つような内容となっている。	85.5% (71.7%)	11.9% (17.2%)	2.2% (11.0%)
14	学校の施設や設備は、子供の安全に十分に配慮し、誰にでもわかりやすく適切に整備している。	66.4% (58.6%)	31.3% (36.6%)	2.2% (4.8%)
15	緊急時（救急・災害・事故・犯罪など）の体制について十分に理解し、実際の危機に対応できるようにしている。	90.3% (81.4%)	7.5% (12.4%)	2.2% (6.2%)
16	学校運営において、教職員の意見が反映されている。	64.9% (44.1%)	21.6% (38.6%)	13.4% (17.2%)
17	教職員の労働環境の改善（業務の効率化、残業時間の削減、ストレスチェックの改善、ハラスメント対応など）にむけて、取り組みがされているか。	59.7% (44.1%)	34.3% (45.5%)	6.0% (10.3%)